

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月24日

計画の名称	ハード対策施設の設置・改築等による土砂災害対策推進（防災・安全）（重点）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	秋田県												
計画の目標	集中豪雨の多発による土砂災害発生リスクの増大に対し、ハード対策施設を整備することにより、県民生活における安全・安心の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,047	A	2,045	B	0	C	0	D	2	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	(1) 県内全域における要配慮者利用施設が位置する、土砂災害危険箇所土砂災害対策実施率を70%以上に引き上げる。 秋田県内における、災害事業配慮者利用施設が位置する土砂災害危険箇所数	18箇所	23箇所	31箇所
2	土砂災害対策が概成した土砂災害危険箇所数 / 災害時要配慮者利用施設が位置する土砂災害危険箇所数	42%	54%	73%
3	砂防関係設備の長寿命化計画について、令和5年度末までに策定を完成させる。	8%	32%	51%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
砂防事業	A04-001	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	通常砂防	-	オンデの沢通常砂防事業	砂防堰堤N=3基	能代市						111		策定済	
	A04-002	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	通常砂防	-	上内町1通常砂防事業	床固工N=6基、山腹保全工	横手市						348	5.2	策定済	
	A04-003	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	通常砂防	-	諸子沢通常砂防事業	砂防堰堤工N=1基、溪流保全 工L=67m、床固工5基	横手市						0		策定中	
	A04-004	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	火山砂防	-	寺田川火山砂防事業	砂防堰堤工N=3基、溪流保全 工L=1,260m	湯沢市						620		策定済	
	A04-005	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	火山砂防	-	八九郎東沢火山砂防事業	砂防堰堤工N=1基	小坂町						171	2.8	策定済	
												小計						1,250		
	急傾斜地崩壊対策事業	A06-006	急傾斜	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	愛宕急傾斜地崩壊対策事業	落石防護網工A=5,700m2	横手市						295	7.6	策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
急傾斜地崩壊対策事業	A06-007	急傾斜	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	女川急傾斜地崩壊対策事業	法面对策工A=2,200m2	男鹿市						8		策定済	
												小計						303		
その他総合的な治水事業	A08-008	総合治水	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	雄物川圏域総合流域防災事業	長寿命化計画策定	全県						248		策定済	
	A08-009	総合治水	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	子吉川圏域総合流域防災事業	長寿命化計画策定	全県						67		策定済	
	A08-010	総合治水	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	米代川圏域総合流域防災事業	長寿命化計画策定	全県						177		策定済	
												小計						492		
											合計						2,045			

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
円滑化地籍整備事業	D17-001	地籍整備	一般	秋田県	間接	仙北市	-	-	仙北市 社会資本整備円滑化地籍整備事業	0.45km2	仙北市						2	-		
		砂防事業(1-A4-3)に先行して、土地境界等を明確にすることにより、事業の円滑な実施を図る。																		
											小計						2			
											合計						2			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標に基づき、計画策定主体（秋田県建設部河川砂防課）で事後評価。	令和5年3月
	公表の方法
	秋田県ホームページに掲載。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者利用施設等へのハード対策を進め、安全・安心な地域の創出に効果があった。 ・「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を活用するなどにより、集中的な対策を実施した。 ・令和3年1月に砂防関係施設長寿命化計画を策定し、県ホームページで公表している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者利用施設等について、引き続きハード対策を進める。 ・長寿命化計画に基づき維持管理・更新を実施し、砂防関係施設の安全性確保を図る。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	要配慮者利用施設のある危険箇所対策実施数	
	最終目標値	31箇所
	最終実績値	31箇所
2	要配慮者利用施設のある危険箇所対策率	
	最終目標値	73%
	最終実績値	72%
3	長寿命化計画策定率	
	最終目標値	51%
	最終実績値	100%

概ね目標どおり。

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の活用等により令和3年度に長寿命化計画を策定することができた。